

しが 県博協だより

第33号

滋賀県博物館協議会

しが県博協だより第33号は、本協議会におけるコロナ禍での取組について、昨年度中止となりました情報交換会「博物館における有機酸の問題について」の報告に代えて、研修テーマ「展示環境における第三の課題—有機酸問題について—」、令和2年度表彰受賞者の報告、あわせて昨年度本協議会に新規加盟した館の紹介を掲載いたします。

県博協におけるコロナ禍の1年

令和2年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という未曾有の事態に見舞われた1年となりました。新型コロナウイルス感染拡大とともに、私たちの生活は一変し、多くの人々が自らの生活を見つめ直す1年でもありました。

博物館・美術館においては、1回目の緊急事態宣言発令時に、ほとんどの館が休館する事態となり、緊急事態宣言が解除された後も、入館者への感染防止対策、イベント開催時の人数制限など、さまざまな課題に直面しながら、厳しい状況下で運営を続けています。

滋賀県内でも、令和2年度は各種イベントの中止や規模の縮小、さまざまな感染対策など対応に追われた1年でありました。滋賀県博物館協議会の加盟館でも、4月から5月にかけて発出された緊急事態宣言下では、多くの館で休館となり、また講演会や展覧会で集客が躊躇われる風潮もありました。そうしたなかで、緊急事態宣言解除後には、感染防止の対策を講じながら開館し、講演会や企画展なども工夫をしながら取組んでいただいています。感染対策として、日本博物館協会が国の基本方針に基づいて定めた、博物館の感染拡大予防ガイドラインに基づき、加盟館でも取組んでいただいています。滋賀県や加盟館の立地自治体、設置主体での感染対策基準などもあり、当協議会としての感染対策のガイドラインを提示しがたい状況であります。

その一方で、当協議会ができることとして、加盟館での開館や休館状況、感染対策などの情報共有をはかりながら、コロナ禍での館運営に寄与できればと取り組みました。1回目の緊急事態宣言発令に際し、多くの館が休館の判断を迫られる中で、臨時休館に入る館や新型コロナウイルスに関する情報、インターネットを活用した展示や取組などの情報提供を行いました。

また、一般の来館者に対しては、協議会ホームページのトップに新型コロナウイルス感染拡大に関する注意喚起を掲載するとともに、各加盟館の開館状況や展覧会・イベント開催状況がより分かりやすくなるよう、各館のホームページのリンク一覧を掲載しました(現在は削除)。

このほか、令和2年度総会は、やむなく書面開催となり、理事会をはじめとする各種会議も書面で実施いたしました。また、各委員会の活動も縮小することとなり、滋賀県博物館協議会としての活動がままならない1年となりました。

多くの博物館・美術館が所属する組織として、未だに先の見えない状況下で運営を続ける県内の博物館・美術館に資するような活動を十分にできているとは言い難い状況ではありますが、今後も県内の博物館・美術館で相互に連携し、このコロナ禍においても、博物館・美術館の持つ社会的使命を果たすことができるよう、滋賀県博物館協議会としての取組を進めてまいりたいと思います。

(協議会会長・草津宿街道交流館 八杉 淳)

令和3年度情報交換会にむけて

「展示環境における第三の課題 －有機酸問題について－」

展示という、常に破損の危険と背中合わせにある行為を生業とする学芸員は、展示品の保存と安全のため、展示環境の保全に細心の注意を払う（取扱技術についてはここでは触れない）。留意すべき点は多岐にわたるが、まずは温湿度管理、そして適切な照明（照度を含む）だろう。近年それに、空気環境管理が加わった。新築コンクリートのアルカリ問題は平成初年頃からだ、近年着目されているのが有機酸問題である。



独立ケースの乾燥

これは、展示ケースの各種建材から発せられる微量の化学物質が密閉空間で長年蓄積され、展示品への影響が危惧される濃度になっている状況を問題視したものだ。新築家屋のシックハウス症候群と同根と考え、わかりやすいだろう。化学物質は一様ではないが（クロスの糊や難燃剤・ガラス間の詰め物等が原因となることもある）、壁面や演示台に用いられる合板の接着剤が主要原因であることが、ようやくわかってきた。

昭和末年から平成にかけて建造された博物館施設の多くが、展示ケース内の湿度を一定に保つため、エアタイトケースを設けて調湿剤を封入する方法を採用した。この方法は恒湿を維持するには有効だが、一方で、展示以外の期間も含めてケース扉の開閉頻度を制限し、ケース内を長期間密閉し続ける行

為を促すことになった。

展示作業時の湿度調整は、加湿機能を備えた空調機器を用いても、一筋縄ではいかない。また、展覧会を担当する学芸員は開幕前後は特に多忙で、調湿剤を出し入れするのも一苦労だ。大量の調湿剤を、再調整する費用を確保するという課題もある。各館でのそれぞれの対応を調べたわけではないが、調湿剤を入れたまま展示ケースを封印し、次の展覧会まで理想環境を保持する館も少なくないのではない。その結果、ケース内の空気質は大きく変わることなく、化学物質が徐々に蓄積される。開館当初に空気環境検査をクリアして安心していると、10年20年を経てケース内に有機酸が充満し、驚くことがままあるようだ。

この有機酸は、非常に厄介な問題である。なぜなら、温湿度や照明と異なり、適切で完全な対処法がまだ確立していないのだ。要はケース内から有機酸を放出するか、何かに吸着させて取り除くしかないのだが、現在の見解では、合板は半永久的に有機酸を放出し続け、枯れることがないという。それならば、合板以外でケースを作ればよいのだが、適切な代替素材はまだ見つかっていない。

もう一つの厄介な点は、この問題にまだ気づいていない館や学芸員が少なくないということである。空気質の調査法は、平成期前半はアルカリモニター程度で、空気中の有害物質を特定しその濃度を測定する簡便な方法はなかった。しかしその後、パッシブインジケータが登場し、酸およびアンモニアについては、ある程度の正確さで状況把握が可能になった。有機酸問題が大きく取り上げられるようになったのは、その結果である。ただし、インジケータは比較的簡便とはいえ、1箱20個入りで35,000円程度かかり、何らかの必要性がなければ、気軽に購入・検査できるものではない。そのため、自館の状況に気づかずに活動している場合もあるようだ。

現在、ケース内の有機酸を除去する対処法は、展示以外の時期は扉を開放して有機酸の放出を促し（場合によっては扇風機等も利用）、それでも濃度

が低下しない場合や常設展示などでは、有機酸専用の吸着材や空気清浄機を使用して吸着させる以外にない。それらの業務は手間がかかる上に終わりがなく、資材や機器の費用も甚大となる。

令和2年度はこのような有機酸対策について、問題の所在と状況、発見や経過観察の方法、各種対処法の情報交換会を企画したが、新型コロナウイルス蔓延防止のため、実施できなかった。今年度、改めて開催を予定しているの、本稿を参考に各館の空気質の状況を踏まえた上で、多くの会員館に参加いただき、各館の活動に役立てていただきたい。

(研修委員・安土城考古博物館 高木叙子)



演示台の乾燥

令和2年度 表彰受賞者

令和2年度は、みなくち子どもの森自然館の橋詰純子（はしづめ じゅんこ）さん、観峰館の野瀬みゆき（のせ みゆき）さんの2名が「永年勤続表彰」として表彰されました。

橋詰さんは、長年にわたり、自然観察指導員として、団体の案内や主催行事や館での展示業務などに従事されてきました。特に、小さな子ども向けの自然観察会では、0～3歳児向けの分かりやすい内容で、博物館ではカバーされてこなかった年代の方に参加していただく機会となりました。また、保育園・幼稚園向けの「木育」の実践では、オリジナルの

教材やプログラムを通じて、普及啓発にとどまらない、地域づくりや保育を包括した活動をされており、これらの実践は博物館の新たな可能性を広げる活動となっています。

野瀬さんは、長年にわたって、観峰館の広報ならびに受付を担当し、館の教育普及活動に尽力してこられました。とりわけ、広報活動においては、ホームページのリニューアルに際し、円滑な運営のための意見を提案するとともに、ホームページ更新の中心人物として、来館者に展覧会やイベント情報を分かりやすく提供されています。さらに、展覧会企画においても、来館者の目線に立って、様々な提案を行い、専門的な立場に留まらない多角的な視点からの展示となるよう貢献したことは、加盟館としても見習うべき点が多くあります。また、来館者への丁寧な対応や心配りなど、その貢献度は非常に大きいものであると言えます。

(事務局・草津宿街道交流館 岡田裕美)

新規加盟館紹介

甲賀市くすり学習館



外観



常設展示室

所在地 〒520-3431
滋賀県甲賀市甲賀町大原中898-1

電話番号 0748-88-8110(FAX 0748-70-3694)

ホームページ <http://www.kusuri-gakushukan.com>

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始（12/29～1/3）

開館時間 9:30～17:00

入館料 無料

交通案内 新名神高速道路甲南IC、または土山ICから約15分
JR草津線、甲賀駅・油日駅下車徒歩約20分

館の概要

人とくすりの関わりを体験・学習

「人とくすりの関わり、甲賀売薬の歴史」を学んでもらう施設として平成22年に開館しました。甲賀の売薬は、飯道山修験との関わりが深く、また山伏の影響を受けたとされる甲賀忍者もまたくすりを得意としていました。甲賀売薬は先にくすりを預けて置き、後に使ったくすりの費用を回収するという配置売薬で、その時に使用した行李や薬箱、そして手作業で製作していた当時の薬研などの製薬用具を展示しています。また近江の売薬を紹介する企画展などを開催しています。

（滋賀県博物館協議会ホームページより）

【編集後記】

令和2年度はコロナ禍にあつて各加盟館ともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館や事前予約による入館制度の導入、各種イベントの中止、検温や手指消毒の徹底など、その対応に追われる年となりました。

研修事業としては情報交換会「博物館における有機酸の問題について」を予定していましたが、感染症拡大防止のため中止となりました。しかしながら、博物館施設における展示室や収蔵庫の空気環境保全というテーマをより多くの人に発信したいという思いから本誌面に概要を掲載します。館の管理運営上のスキルアップに繋がる機会となれば幸いです。

広報委員会では毎日新聞誌面上にて連載中の「名品手鑑Ⅱ」掲載原稿の執筆依頼、取りまとめを行い、さらに県博協webページ上における毎日新聞掲載記事の有効活用を計画しております。またwebページの加盟館情報の定期更新、加盟館よりご投稿いただいた企画展等のお知らせツールの運用により、各館の情報を積極的に発信しています。

記念事業委員会では県博協設立40周年の企画を検討。全加盟館情報を掲載したガイドマップポスターの制作、地元テレビ番組制作会社協力のもと動画サイトにおける全加盟館紹介VTRの制作を設立50周年記念も見据え、検討を重ねています。

最後に、委員一同、県博協が加盟館のみなさまにとっての活発な交流・活動の場となるよう取り組んで参りますので、さらなるご支援ご協力またご意見などをお寄せくださいますようお願い申し上げます。

（広報委員・佐川美術館 藤井康憲）

しが県博協だより 第33号

令和3年（2021年） 6月30日発行

編集・発行 滋賀県博物館協議会

〒525-0034 草津市草津3丁目10-4

草津市立草津宿街道交流館内

TEL 077-567-0030

URL <https://sam.shiga.jp/>

令和3年度滋賀県博物館協議会 加盟館名簿

2021年6月30日現在

会 員 館 名	郵便番号	住所	TEL	FAX
近江神宮時計館宝物館	520-0015	大津市神宮町 1-1	077-522-3725	077-522-3860
大津市歴史博物館	520-0037	大津市御陵町 2-2	077-521-2100	077-521-2666
大津絵美術館	520-0036	大津市園城寺町 33 番地 総本山円満院門跡	077-522-3690	077-522-3150
長等創作展示館・三橋節子美術館	520-0035	大津市小関町 1-1	077-523-5101	077-523-5101
大津祭曳山展示館	520-0043	大津市中央 1-2-27	077-521-1013	077-521-1013
滋賀県立琵琶湖文化館	520-0806	大津市打出浜地先	077-522-8179	077-522-9634
渡来人歴史館	520-0051	大津市梅林 2-4-6	077-525-3030	077-525-3450
公益財団法人 膳所焼美術館	520-0837	大津市中庄 1-22-28	077-523-1118	077-523-1118
建部大社宝物殿	520-2132	大津市神領 1-16-1	077-545-0038	077-545-2438
滋賀県立美術館	520-2122	大津市瀬田南大萱町 1740-1	077-543-2111	077-543-2170
田上郷土史料館	520-2112	大津市牧 1-8-32	077-549-0369	077-549-0369
田上鋳物博物館	520-2275	大津市枝町 3-8-4	077-546-1921	077-546-1921
木下美術館	520-0016	大津市比叡平 2-28-21	077-575-1148	077-575-1148
比叡山国宝殿	520-0116	大津市坂本本町 4220	077-578-0001	077-578-0678
伊香立「香の里史料館」	520-0352	大津市伊香立下在地町 1223-1	077-598-2005	077-598-2005
大津市科学館	520-0814	大津市本丸町 6-50	077-522-1907	077-522-2297
滋賀県立琵琶湖博物館	525-0001	草津市下物町 1091	077-568-4811	077-568-4850
草津市立草津宿街道交流館	525-0034	草津市草津 3-10-4	077-567-0030	077-567-0031
守山市ほたるの森資料館	524-0051	守山市三宅町 10 市民運動公園内	077-583-9680	077-583-9680
守山市立埋蔵文化財センター	524-0212	守山市服部町 2250	077-585-4397	077-585-4397
佐川美術館	524-0102	守山市水保町北川 2891-44	077-585-7800	077-585-7810
栗東歴史民俗博物館	520-3016	栗東市小野 223-8	077-554-2733	077-554-2755
国指定重要文化財「大角家」住宅旧和中散本舗	520-3017	栗東市六地藏 402	077-552-0971	077-552-0971
湖南省東海道石部宿歴史民俗資料館	520-3116	湖南省雨山 2-1-1	0748-77-5400	0748-77-5401
菩提寺歴史文化資料室 (菩提寺まちづくりセンター内)	520-3248	湖南省菩提寺西 4-2-12	0748-74-3471	0748-74-4005
野洲市歴史民俗博物館(銅鐸博物館)	520-2315	野洲市辻町 57-1	077-587-4410	077-587-4413
甲賀市水口歴史民俗資料館	528-0005	甲賀市水口町水口 5638	0748-62-7141	0748-63-4737
みなくち子どもの森自然館	528-0051	甲賀市水口町北内貴 10	0748-63-6712	0748-63-0466
甲賀市土山歴史民俗資料館	528-0211	甲賀市土山町北土山 2230	0748-66-1056	0748-66-1067
甲賀忍術博物館	520-3405	甲賀市甲賀町隠岐 394	0748-88-5528	0748-88-2108
甲賀市くすり学習館	520-3431	甲賀市甲賀町大原中 898-1	0748-88-8110	0748-70-3694
甲賀流忍術屋敷	520-3311	甲賀市甲南町龍法師 2331	0748-86-2179	0748-86-7505
甲賀市甲南ふれあいの館	520-3321	甲賀市甲南町葛木 925	0748-86-7551	0748-86-7551
甲賀市信楽伝統産業会館	529-1851	甲賀市信楽町長野 1203	0748-82-2345	0748-82-2551

滋賀県立陶芸の森 陶芸館	529-1804	甲賀市信楽町勅旨 2188-7	0748-83-0909	0748-83-1193
MIHO MUSEUM	529-1814	甲賀市信楽町田代桃谷 300	0748-82-3411	0748-82-3414
滋賀サファリ博物館	529-1802	甲賀市信楽町黄瀬 2854-2	0748-83-0121	0748-83-0122
かわらミュージアム	523-0821	近江八幡市多賀町 738-2	0748-33-8567	0748-33-8722
近江八幡市立資料館 (郷土資料館・歴史民俗資料館・旧西川家住宅)	523-0871	近江八幡市新町 2 丁目 22	0748-32-7048	0748-32-7051
滋賀県立安土城考古博物館	521-1311	近江八幡市安土町下豊浦 6678	0748-46-2424	0748-46-6140
近江日野商人館	529-1603	蒲生郡日野町大窪 1011	0748-52-0007	0748-52-0172
近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」	529-1628	蒲生郡日野町西大路 1264	0748-52-0008	0748-52-3850
世界風博物館東近江大風会館	527-0025	東近江市八日市東本町 3 番 5 号	0748-23-0081	0748-23-1860
木地屋民芸品展示資料館	527-0201	東近江市蛭谷町 176	050-5802-3313	
日登美美術館	527-0231	東近江市山上町 2068-2	0748-27-1707	0748-27-1950
東近江市近江商人博物館・中路融人記念館	529-1421	東近江市五個荘竜田町 583	0748-48-7101	0748-48-7105
観峰館	529-1421	東近江市五個荘竜田町 136	0748-48-4141	0748-48-5475
滋賀県平和祈念館	527-0157	東近江市下中野町 431 番地	0749-46-0300	0749-46-0350
手おりの里、金剛苑	529-1204	愛知郡愛荘町蚊野外 514	0749-37-4131	0749-37-4131
愛荘町立歴史文化博物館	529-1202	愛知郡愛荘町松尾寺 878 番地	0749-37-4500	0749-37-4520
愛荘町立愛知川びんてまりの館	529-1313	愛知郡愛荘町市 1673	0749-42-4114	0749-42-8484
豊会館	529-1174	犬上郡豊郷町下枝 56	0749-35-2356	
多賀町立博物館	522-0314	犬上郡多賀町四手 976-2	0749-48-2077	0749-48-8055
ダイニツクアストロパーク天究館	522-0341	犬上郡多賀町多賀 283-1	0749-48-1820	0749-48-2129
彦根城博物館	522-0061	彦根市金亀町 1-1	0749-22-6100	0749-22-6520
米原市醒井宿資料館	521-0035	米原市醒井 592	0749-54-2163	
醒井木彫美術館	521-0035	米原市醒井 95	0749-54-0842	0749-54-0842
米原市柏原宿歴史館	521-0202	米原市柏原 2101	0749-57-8020	0749-57-8020
伊吹山文化資料館	521-0314	米原市春照 77	0749-58-0252	0749-58-0252
国友鉄砲ミュージアム	526-0001	長浜市国友町 534	0749-62-1250	0749-62-1250
長浜市長浜城歴史博物館	526-0065	長浜市公園町 10-10	0749-63-4611	0749-63-4613
成田美術館	526-0056	長浜市朝日町 34-24	0749-65-0234	0749-65-0234
長浜市曳山博物館	526-0059	長浜市元浜町 14-8	0749-65-3300	0749-65-3440
冷水寺胎内仏資料館	529-0251	長浜市高月町字根 316	0749-85-2305	090-8653-6999
湖北野鳥センター	529-0365	長浜市湖北町今西	0749-79-1289	0749-79-8022
竹生島宝蔵寺宝物殿	526-0124	長浜市早崎町竹生島 1664-1	0749-63-4410	
布施美術館	529-0205	長浜市高月町唐川 339	0749-85-2363	0749-85-2363
ヤンマーミュージアム	526-0055	長浜市三和町 6-50	0749-62-8887	0749-62-8780
白谷荘歴史民俗博物館	520-1837	高島市マキノ町白谷 343	0740-27-0164	0740-27-1000
高島歴史民俗資料館	520-1111	高島市鴨 2239	0740-36-1553	0740-36-1554